

# リヤカメラで後方を確認する(ワンタッチ後方ビュー)

本機のリヤカメラの映像をナビゲーションのディスプレイに表示し、後方を確認できます。

## 利用時の留意点

- カメラは、運転者の注意義務を軽減するものではありません。運転の補助としてお使いください。
- 周囲の安全は、必ず目視で確認してください。
  - ・カメラには死角(見えない部分)があります。
  - ・車両の形状やリヤカメラの取付位置によっては、ナンバープレート周辺の死角が大きくなる場合があります。
  - ・カメラの映像は実際の形状とは異なって表示されます。

## ダイレクトボタンでリヤカメラの映像を表示する(ワンタッチ後方ビュー)

### 準備

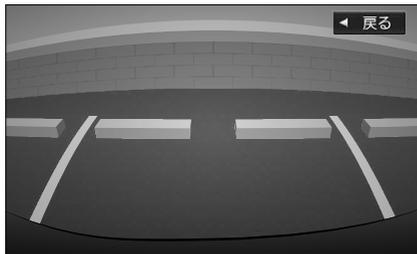
- 「ダイレクトボタン」を「ドライブレコーダーリアカメラ」に設定してください。(P.18)

### 地図画面で

 をタッチする



リヤカメラの映像が表示されます



### 元の画面に戻すには

- MAP**を押す  
または、画面をタッチする
- 地図画面に戻ります。

## シフトレバーでリヤカメラの映像を表示する(リバース後方ビュー)

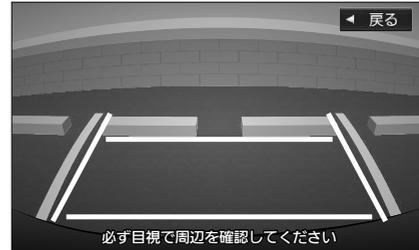
### 準備

- 「リバース連動」を「する」に設定してください。(P.14)

### 車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- メッセージが表示された場合は、**はい**を選んでください。

リヤカメラの映像が表示されます



### 元の画面に戻すには

- 車のシフトレバーを「R(リバース)」以外に入れる
- 元の画面に戻ります。

### お知らせ

- 車のエンジンをかけた直後にシフトレバーを「R(リバース)」に入れると、リヤカメラの映像の表示に時間がかかる場合があります。映像が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 下記の画面を表示している場合は、シフトレバーを「R(リバース)」に入れても、リバース後方ビューの映像を表示できません。
  - ・ドライブレコーダー画面・ドライブレコーダー設定画面
  - ・カメラモニター画面・ドライブレコーダー再生画面

# パソコンアプリDR Video Viewerとは

本機で録画した動画は、付属のパソコンアプリDR Video Viewerを使ってパソコンで再生できます。

DR Video Viewerのインストーラーは、付属のmicroSDHCメモリーカードに収録されています。パソコンにDR Video Viewerをインストールしてお使いください。(P.24)

- DR Video Viewerのインストーラーは、万が一に備えてパソコンにバックアップをとっておくことをおすすめします。DR Video Viewerフォルダと、その中に格納されているすべてのファイルおよびフォルダをバックアップしてください。
- 付属のmicroSDメモリーカードを初期化すると、収録されているDR Video Viewerのインストーラーも消去されます。

DR Video Viewerのインストーラーは、Webサイトからもダウンロードできます。付属のmicroSDHCメモリーカードからインストーラーを削除した場合は、Webサイトからインストーラーをダウンロードしてください。

<http://car.panasonic.jp/cgi-bin/navidata/index.cgi>

- DR Video Viewerの機能やデザインは、バージョンアップによって変更される場合があります。

### 推奨環境

- Microsoft® Windows® 8.1/10のいずれかを搭載していること
- 4 GB以上のメモリを搭載していること。
- 本機で動画の録画に使用したmicroSDメモリーカードを読み込めること  
※必要に応じて、本機に付属のカードアダプターをご使用ください。

### お願い

- microSDメモリーカードをパソコンで読み込むときに、microSDメモリーカード内にドライブレコーダー用の管理ファイルが表示される場合がありますが、これらのファイルの移動や削除、ファイル名の変更などはしないでください。

### お知らせ

- 本書ではバージョン1.1.X.XのDR Video Viewerについて説明しています。
- 本機で撮影した静止画は、DR Video Viewerでは再生できません。OS標準の静止画ビューアーなどを使用して再生してください。